



平成24年2月7日

内閣府（防災担当）

平野防災担当大臣の新潟県大雪等被害に係る政府による現地調査報告

1 概要

平野防災担当大臣は、新潟県における大雪による被害状況及び現地の対応状況等を把握するため、被災自治体の首長等と意見交換を行うとともに、現地調査を実施しました。

2 調査日

平成24年2月5日（日）

3 調査先

新潟県

4 調査結果の概要

平野防災担当大臣は、上越市内において泉田新潟県知事、村山上越市長、入村妙高市長、米田糸魚川市長、関口十日町市長、上村津南町長、神田阿賀町長、森長岡市長、会田柏崎市長、大塚小千谷副市長、大平魚沼市長、井口南魚沼市長、上村湯沢町長等から、順次、大雪による被害状況と国への要望について説明を受けました。

また、大雪により不便な生活を強いられている住民の実情、除雪活動の状況等を把握するため、上越市南本町、上越市中郷区、妙高市上町において現地調査を実施しました。

平野大臣 新潟県現地調査行程



平野大臣 新潟県現地調査概要



↑新潟県上越市において県知事及び災害救助法が適用された12市町の首長による概況説明会の冒頭で挨拶をする平野大臣



↑県知事及び12市町の首長から要望書を手渡される平野大臣



↑首長との意見交換の場で対応等について発言する平野大臣



↑一斉雪下ろし後、道路上に積上げられた雪の状況を確認する大臣（上越市南本町）



↑商店街で、除雪作業の労苦、商売への影響を確認する大臣（上越市南本町）



↑住宅地における積雪、除雪状況を確認しながら現地調査する大臣（上越市中郷区）



↑高齢者世帯の状況を確認し、激励する大臣（上越市中郷区）



↑小学校の屋上における雪下ろし作業の状況（妙高市上町）



↑文化ホール屋上における雪下ろし作業を確認し、激励する大臣（妙高市上町）